

那須町の構成文化財

① 山田農場事務所跡(山田資料館)
山田顕義(伯爵・司法大臣)の農場事務所跡です。山田農場および山田家ゆかりの資料が展示されています。

② 謝恩碑
明治24年(1891年)に山田農場を開いた山田顕義(伯爵・司法大臣)および山田家への謝意を記した碑です。昭和30年(1955年)に建立されました。

③ 旧黒田原駅舎瓦
明治24年(1891年)に、山田農場の一角に開業しました。駅舎は老朽化により取り壊され、その名残である瓦が、現在は那須歴史探訪館に展示されています。

④ 「開拓」碑
那須野が原北部の未開地には戦後、旧軍人や満州からの引揚者が入植し、痩せた大地を開墾しました。雄大な那須岳を望む千振開拓地に建つ記念碑には、厳しい開拓の様子が刻まれています。

⑤ 那須町共同利用模範牧場
那須連山の東南斜面、酪農乳用

牛の効率的な育成を目的として、戦後開拓により作られた、敷地330haを有する放牧場で、現在の那須の風景を象徴しています。

⑥ 南ヶ丘牧場
昭和23年(1948年)、満州からの引揚者が入植した地域で、満州で培った畜産の知識と経験を活かし、入植当時から酪農を生産基盤とすることを見据えていました。

※構成文化財が個別に「日本遺産」に認定されているものではありません。



▼問合せ
生涯学習課 文化振興係
☎ 726565